

# 第7章 感染症対策・予防接種

## 1 結核予防事業

結核は、発見の遅れは治療の長期化や集団発生につながる恐れがあるため、予防対策が必要な疾患です。予防対策の一環として各種健康診査時に結核検診を実施しています。平成17年度から法改正によりツベルクリン反応検査が中止となりました。また、平成19年4月1日より、結核予防法は廃止されたことにより、結核検診は、「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」に規定されました。

### (1) 結核検診

対象者	満65歳以上
会場	保健センター等
方法	健康チェック，特定健康診査時に実施
周知方法	広報あしや，ホームページ
健診内容	問診，胸部レントゲン
結果通知	1か月後文書連絡
根拠	感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律

<単位：人>

年度	受診者数
22年度	5,611
21年度	6,425
20年度	6,682

平成22年度11月現在

22年度 実施結果 <単位：人>

対象人員		21,594
受診人員		5,611
一次検査	間接撮影者数	4
	直接撮影者数	5,607
	喀痰検査者数	16
要精密者数		126
精密撮影者数		54
喀痰検査者数		0
未把握		72
被発見者数	結核患者数	1
	発病のおそれがあると診断されたもの	0

## 2 予防接種

予防接種は、これまで天然痘の根絶をはじめ、ポリオの流行の防止等多くの疾病の流行の防止に成果をあげ、感染症による患者の発生や死亡者の大幅な減少をもたらすなど、公衆衛生の向上に大きな役割を果たしてきました。感染症が著しく蔓延し、大きな被害を与えていた時代が過ぎ去り、予防接種によって獲得した免疫が感染症の流行を抑制していることが忘れられてしまいがちですが、国民全体の免疫水準を維持するためには、予防接種の接種機会を安定的に確保するとともに、社会全体として一定の接種率を確保することが重要です。

### (1) ポリオ (急性灰白髄炎)

対 象	生後3か月から90か月未満 (標準的接種年齢：生後3か月から1歳6か月)
実施時期	5月、11月
会 場	保健センター
委託協力	芦屋市医師会
接種方法	41日以上の間隔をあけて0.05mlずつを2回経口投与(集団接種)
周知方法	告示、広報あしや、ホームページ、4か月児健康診査案内送付時に案内を送付
根 拠	予防接種法

<単位：人>

実 施 月	対象人員	接種人員	接 種 率
22年5月	846	1,004	118.7%
11月	839	720	85.8%
計	1,685	1,724	102.3%
21年5月	835	938	112.3%
11月	846	617	72.9%
20年5月	857	958	111.8%
11月	835	717	85.9%

### (2) BCG

平成19年4月1日より、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律の一部改正に伴い結核予防法が廃止され、BCG接種が予防接種法に基づき実施されることになりました。

対 象	生後3か月～6か月未満 *母子のどちらかに医学的理由があった場合、医師証明書と申請書兼同意書の提出にて集団接種可能(6か月以上1歳未満)
会 場	保健センター
接種方法	管針による経皮接種法(集団接種)
周知方法	広報あしや、ホームページ、4か月児健康診査案内送付時に案内を送付
根 拠	予防接種法

<単位：人>

年 度	対象人員	接種人員	接 種 率
22年度	830	729	69.6%
21年度	890	825	92.7%
20年度	861	844	98.0%

平成23年1月現在

### (3) ジフテリア・百日咳・破傷風混合(DPT)

- 対 象 生後3か月から7歳6か月未満  
(標準的接種年齢：生後6か月から2歳6か月)
- 実施時期 通年
- 委託協力 芦屋市医師会
- 接種方法 (1期初回) 20日から56日の間隔をあけて0.5mlずつを3回皮下接種  
(1期追加) 1期初回接種終了後、6月以上間隔をあけて0.5mlを1回皮下接種  
規定の接種間隔をはずれた場合は任意接種を実施。申請書を医療機関で提出。
- 周知方法 広報あしや、ホームページ、4か月児健康診査案内送付時に案内を送付
- 根 拠 予防接種法

<単位：人>

年 度	対象人員	1期初回				1期追加	合 計
		1回目	2回目	3回目	接種率		
22年度	833	658	650	649	79.0%	677	3,467
21年度	844	865	852	858	102.4%	925	3,500
20年度	832	843	863	900	108.2%	822	3,428

平成22年12月現在

### (4) 麻しん・風しん混合(MR)

平成18年4月から麻しん・風しん(MR)混合ワクチンによる2回接種制度が導入されました。平成20年4月からは、麻疹排除計画(5年間計画)として、麻しん・風しん(MR)混合ワクチンの接種対象者に中学1年生と高校3年生が追加となり、MR第3期・第4期を実施しています。

- 対 象 (1期) 生後12か月から24か月未満  
(2期) 5歳以上7歳未満で小学校就学前1年間  
(3期) 中学1年生に相当する年齢  
(4期) 高校3年生に相当する年齢
- 実施時期 通年
- 委託協力 芦屋市医師会
- 接種方法 0.5mlを皮下接種(個別接種)
- 周知方法 広報あしや、ホームページ、4か月児健康診査案内送付時に案内を送付  
2期対象者には各学校を通じて保護者に通知、3・4期対象者には個別通知
- 根 拠 予防接種法

<単位：人>

年 度	時期	対象人員	接種人員	接種率
22年度	1期	842	574	68.2%
	2期	858	526	61.3%
	3期	783	532	67.9%
	4期	756	396	52.4%
21年度	1期	853	805	94.4%
	2期	850	771	90.7%
	3期	773	651	84.2%
	4期	738	594	80.1%
20年度	1期	845	817	96.7%
	2期	860	764	88.8%
	3期	727	590	81.2%
	4期	782	570	72.9%

平成22年12月現在

## (5) 日本脳炎

平成21年7月1日から乾燥細胞培養日本脳炎ワクチンの予防接種がはじまりました。  
平成22年4月1日からワクチンについての安全性や供給実績等から積極的な勧奨を行うにいたったものと判断されたことから、第1期の標準接種期間に該当する方（平成22年度においては3歳のお子さん）に対して積極的勧奨を再開するよう通知があり周知し、実施しているところです。  
平成22年8月27日付厚生労働省より「予防接種実施規則の一部改正」があり第2期の定期接種については、乾燥細胞培養日本脳炎ワクチンでの接種が可能となり、また、1期を完了しないまま7歳6ヶ月を超えたかたにも、2期対象年齢内で接種回数不足分の接種が可能となりました。

- 対 象 (期) 生後6か月から90か月未満(標準的接種年齢：3歳)  
(期) 9歳以上～13歳未満(標準的接種年齢：小学4年生)
- 実施時期 通年
- 委託協力 芦屋市医師会
- 接種方法 (1期初回) 6日から28日の間隔をあけて0.25ml(3歳未満)・0.5ml(3歳以上)ずつを2回皮下接種(個別接種)  
(1期追加) 1期初回接種終了後、概ね1年おいて0.25ml(3歳未満)・0.5ml(3歳以上)を1回皮下接種(個別接種)
- 周知方法 広報あしや、ホームページ、各学校園等を通じて保護者に通知
- 根 拠 予防接種法

<単位：人>

年 度	期初回 1 回目	期初回 2 回目	期追加	期	合 計
22年度	1,187	1,462	447	213	3,309
21年度	896	771	52	57	1,776
20年度	70	67	61	35	233

平成22年12月現在

## (6) ジフテリア・破傷風混合(DT)

対 象	満11歳以上13歳未満(標準的接種年齢:小学6年生)
実施時期	通年
委託協力	芦屋市医師会
接種方法	0.1mlを皮下接種(個別接種)
周知方法	広報あしや, ホームページ, 各学校を通じて保護者に通知
根 拠	予防接種法

<単位:人>

年 度	対象人員	接種人員	接 種 率
22年度	867	365	42.1%
21年度	829	490	59.1%
20年度	764	528	69.1%

平成22年12月現在

## (7) 就学前の予防接種確認

就学時健診日に教育委員会と連携して、就学前に実施すべき予防接種が実施されているかを確認し、未接種の予防接種について接種を勧奨しています。

実施場所	市内8小学校
事業開始	平成16年度

<単位:人>

実施日	小学校名	対象人数	受診者数	予防接種完了者	MR2期未接種者	DPT未完了者	ポリオ未完了者	日本脳炎未接種者
10月28日	山手	171	113	16	48	7	2	42
10月28日	岩園	111	99	3	52	7	5	42
11月2日	朝日ヶ丘	94	91	2	56	12	3	83
11月8日	浜風	56	52	16	27	3	2	26
11月9日	潮見	98	87	3	32	4	5	29
11月11日	精道	118	108	5	27	2	1	93
11月11日	打出浜	112	104	45	26	7	1	55
11月18日	宮川	113	113	57	41	5	4	38
合計		873	767	147	309	47	23	408
受診率			87.9%	16.8%	35.4%	5.4%	2.6%	47%

- (8) 新型インフルエンザ接種者報告書(4月から9月末まで)別紙参照  
 新型インフルエンザ被接種者報告書(10月から12月までの分)別紙参照。